



米国国際開発庁主催講演会のご案内

—日本の民間企業のアフリカでのビジネスチャンス、
アフリカにおける電力供給への日米協力—

(同時通訳付き)

今年の8月にナイロビで行なわれた第6回アフリカ開発会議(TICADV I)のサイドイベントにおいて、アフリカにおけるエネルギー貧困の削減と、持続可能なエネルギーへのアクセス増加に係る日米の協力が合意され、協力の覚書が署名されました。これは、米国政府が推進しているパワー・アフリカと日本政府がTICADを通して推進しているエネルギー関連政策との間で協力していく方向性を打ち出したものです。ナイロビで署名された協力の覚書では、①クリーンエネルギーに関する投資拡大、②東アフリカにおける地熱開発、③エネルギー効率の向上、④国境をまたぐ電力プールの形成等の分野で協力していくことが確認されました。

パワー・アフリカは2013年から、サブ・サハラ地域での電力へのアクセスを高めるために、他国政府、国際機関だけでなく、民間とも事業計画から、資金面、調達、実際の建設など様々な形で協力し、成果を挙げています。2030年の目標達成に向けて、パートナーシップを拡大しています。

記

今回は、パワー・アフリカの首席調整官であるアンドリュー・ヘルスコビッツが来日し、パワー・アフリカが様々なパートナーシップを通して積み上げてきた成果と日本のパートナーとの協力への今後の期待などを、意見交換も交えて講演いたします。

日時 10月17日(月) 午後2時半～午後4時(開場:午後2時)
会場 アメリカンセンターJapan ホール
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-1-14 NOF 溜池ビル 8階

地図: <http://americancenterjapan.com/access/>

主催 米国国際開発庁(USAID)
講師 アンドリュー・ヘルスコビッツ パワーアフリカ首席調整官米国国際開発庁
南アフリカ事務所

定員 90名(先着順)
参加料 無料
申し込み締切り 10月13日(木)
申し込み先 goo.gl/iMHggh

冒頭挨拶 外務省 岡田誠司 TICAD 担当大使予定(アフリカ部参事官)